



ゆぎわのまち・ひと・しごと

おらがまち

よさこいチーム せいゆうかい 清遊会

結成から30年以上、鳴子を手に音楽に合わせて踊る“よさこい”を、地域のイベントで披露してきた清遊会。チームには小学生から60代まで幅広い世代の方が所属し、最近では海外出身のメンバーも加入するなど、世代や国籍を越えて一緒に踊りを楽しんでいます。

踊って、笑って、気づけば30年



清遊会
まつい やすし
松井 靖 会長

——清遊会を結成したきっかけを教えてください。

友人が札幌でよさこいを見て「面白いものを見た」と話してくれたことがきっかけです。当時は、湯沢ではまだよさこいが珍しかった時代でしたので「大行列の余興でやってみよう」と清水町の有志で始めました。

初めて大行列に出た時は、練習もせず踊り方も分からないまま、花車の後ろで鳴子を持ってただ飛び跳ねていました。子どもたちは楽しそうについてきてくれましたが、見ていた方から「これでは人前で披露するものとして成り立っていない」と言われたことから、踊りを練習するようになりました。

——普段どのような場所でよさこいを披露されているのでしょうか？

大行列をはじめ、七夕絵どうろうまつりや犬っこまつり、神社のお祭り、地域のイベントなどと呼んで

いただき、踊りを披露しています。ある時は、お祭りで踊った後に、別のお祭りに移動し、飛び入り参加でよさこいを披露させてもらったこともあります。会場は「一体何が始まったんだ」とざわついていましたが、メンバーはみんな本当は恥ずかしがりやなのに目立ちたがりなので、その後も何度かお祭りにサプライズで出演しています。

——チームメンバーの特徴を教えてください。

みんな踊ることやお祭りが大好きで、練習中は笑顔が絶えません。最近ではALT※の先生も加わり、国際色豊かなチームになっています。ALTの先生は、居酒屋で仲良くなったことをきっかけにチームに入ってくれました。偶然の出会いでしたが、清遊会での活動が湯沢のい



▲練習風景

い思い出になればうれしいですね。踊りを教える時はだらめな英語も交えながら和気あいあいと練習をしています。

※ALT（外国語指導助手）：小学校や中学校、高等学校の英語などの授業で補助教員として勤務する外国籍の方。任期は最短で1年。

——今後どのようなチームになっていきたいですか？

以前は、大会での成績を意識していましたが、今はみんなで楽しく踊ることを一番大切にしています。清遊会に反省会はなく、打ち上げしかありません（笑）。コアなファンの方は「おめだ」が来るとにぎやかでいいな」と言ってくれるので、そうした声を励みに、これからも湯沢に元気を与えられるようなチームにしていきたいです。

今年も恒例の大行列に参加します。当日は交流のある市外のよさこいチームと参加し、一緒に祭りをにぎやかに盛り上げたいですね。



▲七夕絵どうろうまつりに出演したチームの皆さん